

第22回瑞穂町行政評価委員会 次第

日 時 令和4年7月19日(火)午後3時
場 所 庁舎2階会議室 2-1、2-2

1 開 会

2 議 題

令和3年度施策分野別の外部評価について

3 その他

第5次長期総合計画(施策評価) 行政評価委員による外部評価

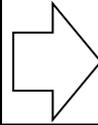
外部評価年度

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
-------	-------	-------	-------	-------	-------

※委員改選

※委員改選

※後期基本計画策定着手



第5次長期総合計画
後期基本計画

施策(事務事業)評価年度

令和2年度シート	令和3年度施策分野シート (R3年度分)	令和4年度施策分野シート (R4年度分)	令和5年度施策分野シート (R5年度分)	令和6年度施策分野シート (R6年度分)	令和7年度施策分野シート (R7年度分)
6事務事業評価シート (書面開催)	7 施策分野				
計 35 施策分野					

基本目標 1 誰もが健康ですこやかに暮らせるまち

- <施策分野1> 健康づくり・スポーツ 3施策
- <施策分野2> 疾病の予防・地域医療体制 2施策
- <施策分野3> 社会保険制度 1施策
- <施策分野4> 地域・生活福祉 2施策
- <施策分野5> 障がい者福祉 4施策
- <施策分野6> 高齢者福祉 3施策

基本目標 2 子どもたちがのびのびと育つまち

- <施策分野1> 子育てしやすい環境 2施策
- <施策分野2> 保育・幼児教育の充実 3施策
- <施策分野3> 支援が必要な子どもと家庭への支援 4施策
- <施策分野4> 人権尊重と社会貢献の精神の育成 2施策
- <施策分野5> 確かな学力の育成と個性と創造力の伸長 3施策
- <施策分野6> 安全な学校と信頼される教育の確立 4施策
- <施策分野7> 青少年の健全育成 2施策

基本目標 3 豊かなこころを育むまち

- <施策分野1> 生涯学習 2施策
- <施策分野2> 文化・芸術 2施策
- <施策分野3> コミュニティ 2施策
- <施策分野4> 平和・人権 3施策
- <施策分野5> 国際交流 2施策

基本目標 4 つながりと活力にあふれるまち

- <施策分野1> 農業 3施策
- <施策分野2> 商工業 4施策
- <施策分野3> 観光・イベント 2施策

第5次長期総合計画(施策評価) 行政評価委員による外部評価

基本目標 5 環境にやさしい安全・安心なまち

<施策分野1> 危機管理・防災・災害対策	4施策
<施策分野2> 安全・安心な生活の確保	3施策
<施策分野3> 基地対策	2施策
<施策分野4> 環境にやさしい生活の推進	3施策
<施策分野5> 自然環境と共生するまち	2施策

基本目標 6 便利で快適に暮らせるまち

<施策分野1> 計画的なまちづくりの推進	3施策
<施策分野2> 公共交通	3施策
<施策分野3> 住宅・公園	4施策
<施策分野4> 道路・河川	4施策
<施策分野5> 下水道	2施策

基本目標 7 総合計画の実現に向けて

<施策分野1> 協働の推進	3施策
<施策分野2> 情報発信・情報提供	2施策
<施策分野3> 効果的・効率的な行財政運営	5施策
<施策分野4> 公共施設マネジメント	3施策

瑞穂町 行政評価について

令和4年7月

瑞 穂 町

1 瑞穂町行政評価の概要

(1)概要

町が実施する事務事業について、長期総合計画での位置付けや当該事業の根拠となる法令等の確認、事業概要(目的・内容・経緯・課題・成果)の整理、予算の査定や決算の確認、事業の適正性の検証等を行います。長期総合計画の施策を対象とする事務事業ごとに、企画(施策評価)・財政(予算)・人事(組織)を統合した施策分野評価シート及び事務事業評価シートを作成し、施策分野ごとの個別施策に係るコスト(経費)を明確化します。

(2)評価体制

事務事業を担当する主管課と査定を行う担当課(企画政策課、総務課)、総括及び評価の決定を行う行政改革推進本部で構成されています。また、平成24年度から住民等の代表で構成される行政評価委員会で、事務事業評価シートを用い、一部の事務事業の外部評価を行っていました。令和3年3月に第5次瑞穂町長期総合計画を策定し、新たな計画となったことから、令和4年度からは施策評価(施策分野ごと)における外部評価を行います。

2 瑞穂町行政評価のめざすもの

(1)成果・結果重視の行政活動への改善

各施策の推進にあたっては、住民ニーズや新たな行政課題への的確な対応や効率的かつ効果的な執行が求められます。常に住民の視点に立って見直しを行い、逐次成果を検証しながら行財政改革を進めます。

(2)マネジメントサイクルの確立

評価対象事務事業の計画段階から総括評価段階までを一つのサイクルとして設定し、その各段階に対して、企画(PPLAN)、実施(DO)、評価(CHECK)、改革(ACTION)を行います。

(3)説明責任の確保(住民との協働に必要な基礎情報)

地方自治の基盤は、町政に寄せる住民の信頼と協力です。住民が行政活動に参画するためには、その前提として行政活動の透明性を高め、住民に対する説明責任を果たすことが必要になります。

(4)職員の政策形成能力の向上及び意識改革

住民本位の視点を基本に、定期的に施策や事務事業の目的を確認するとともに、その事業効果の評価を通じて、事務事業の見直しを行いますが、その作業過程において職員の

意識を高めるとともに、政策形成能力の向上をはかります。

3 施策分野評価シート及び事務事業評価シートの構成

※以下「第5次瑞穂町長期総合計画基本計画」を、「長期総合計画」と読み替えます。

☆【施策分野評価シート】

「1 基本目標・施策分野の名称」

…長期総合計画の体系を記載しています。

「2 施策数値指標」

…長期総合計画個別施策の実行性を確保するための施策数値指標を記載しています。

「3 予算・決算の状況」

…長期総合計画施策分野ごとの関連する個別事務事業の総コストを記載しています。

「施策の評価(分析)」

…瑞穂町行政改革推進本部(瑞穂町の行政改革の推進をはかるために、町長、副町長、教育長及び管理職で構成された庁内の組織)による事業の査定意見を記載しています。

「4 重点施策」

…長期総合計画の個別施策の中で、重点施策として位置付けられているか記載しています。

「5 個別事務事業概要」

…長期総合計画に位置付けられている施策に関連する事務事業を記載しています。

★【事務事業評価シート】

「事務事業名」

…各課において、令和〇年度に主要事業として行う事業です。

「担当部署」

…事務事業を担当している部・課を記載しています。

「長期総合計画」

…長期総合計画の基本目標・施策名を記載しています。

「施策分野」

…長期総合計画の施策分野を記載しています。

「重点」

…長期総合計画個別施策の中で、重点施策に位置付けられているか記載しています。

「創生」

…長期総合計画個別施策の中で、瑞穂町まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けられているか記載しています。

「10年後のめざす姿」

…第5次瑞穂町長期総合計画基本構想に掲げた重視すべき視点を踏まえ、めざす姿は行政側からみた住民サービスの提供状況と、「住民がどのような生活をしているか」、「町がどのような生活環境になっているか」、「社会がどのようなになっているか」といった瑞穂町の10年後の姿として示しているものです。

「長期総合計画基本構想(重視すべき視点)」

…第5次瑞穂町長期総合計画基本構想の4つの重視すべき視点を示しています。

- ①視点1:町の魅力を際立たせる
- ②視点2:資源を磨き生活の質を豊かにする。
- ③視点3:つながる地域づくり
- ④視点4:危機に備える

(事業概要)

「根拠計画及び根拠法令」

…事務事業を執行、根拠となる計画及び法令を記載しています。

「内容・目的」

…どのようなことを行っているのか、どのような状態にしようとしているのか記載しています。

「経緯」

…いつからどのように始まったのか記載しています。

「目標・成果等」

…令和○年度の目標、目標に対する成果を記載しています。

「課題及び今後の方向性」

…事務事業実施後の課題、来年以降の今後の方向性を記載しています。

「住民等との協働に関する状況」

…事務事業を実施するに当たり、住民等との協働に関する状況を記載しています。

「予算・決算等の状況」

…事務事業に関する予算・決算等の状況を記載しています。

(事業の適正性)

「人員・要求」・

…事務事業を執行するに当たり、人員要求を記載しています。

「評価・査定」

…事務事業全体の評価・査定を記載しています。

施策分野評価シート①

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	6	便利で快適に暮らせるまち
施策分野	1	計画的なまちづくりの推進
10年後のめざす姿	既存市街地や市街化調整区域においても、時代の変化をふまえつつ地域の実情に合わせた、快適で生活の質が高いと感じられる空間が形成されています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
説明・コメント						-

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	399,855				
国庫支出金	178,661				
都支出金	146,511				
地方債及びその他の特定財源	695,832				
総事業費(計)	1,420,859	0	0	0	0

(単位:円)

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	312,665,000				
国庫支出金	220,100,000				
都支出金	220,700,000				
地方債及びその他の特定財源	564,296,000				
総事業費(計)	1,317,761,000	0	0	0	0

施策の評価(分析)

--

4 重点施策			担当課	都市計画課
施策	1	多摩都市モノレール延伸と一体となった駅周辺の整備	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度				
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

			担当課	都市計画課
施策	2	計画的な土地利用の推進	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度				
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

			担当課	都市計画課
施策	3	土地区画整理事業の推進	基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度				
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	計画的な市街地形成に関する事業	都市計画課	8,101	7,267	7,689
事務事業の概要 町都市計画マスタープラン等に基づく都市計画の内容に適合した土地利用の案内、誘導・地区計画に基づく良好な市街地環境の形成、保持のための届出による審査、勧告・町宅地開発等指導要綱に基づく、無秩序な土地利用の抑制・墓地等の経営の許可等に関する条例に基づく、墓地の適正管理と新規墓地の厳格な審査・都施行の都市計画道路の早期事業化、早期整備に向けた都西多摩建設事務所との行政連絡会の開催及び随時連携					

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	土地区画整理支援事業(栗原地区)	都市計画課	3,081	3,081	1,560
<p>事務事業の概要</p> <p>栗原地区については、国道16号や圏央道へのアクセス道路等の道路交通網の整備効果を活用した地区整備を目指し、地域住民の意見を尊重することは当然のこと、地区の実情及び構想にあった、計画づくりの支援を行う。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
3	土地区画整理組合施行事業(殿ヶ谷)	都市計画課	200,000	200,000	250,000
<p>事務事業の概要</p> <p>殿ヶ谷地区は、町の東端及び一部武蔵村山市の行政界を含んだ面積約39haの地区である。地区の大部分が工業地域に指定されており、当町の産業基盤を担う重要な工業ゾーンとして位置づけられている。このゾーン的环境整備を行い、新青梅街道の沿道条件を活かした土地の有効活用と、一部既存住宅の再編整備を行い、適正な土地利用を展開することが目的である。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
4	土地区画整理町施行事業(駅西)	都市計画課	1,209,677	1,103,953	578,410
<p>事務事業の概要</p> <p>本地区は、JR八高線箱根ヶ崎駅に隣接し、町の中心市街地を形成する位置にありながら、都市基盤が未整備のまま市街化が進み、交通、排水等居住環境の悪化が進んでいた。このため、本地区について土地区画整理事業の実施により、道路、公園などの整備を行うとともに宅地の利用増進を図り、駅周辺の活性化と健全な市街地の形成を図ろうとするものである。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
5	多摩都市モノレール沿線のまちづくり	都市計画課	0	3,460	3,844
<p>事務事業の概要</p> <p>新青梅街道沿道や既成市街地を含め多摩都市モノレール延伸と一体となった整備の方向性を明確にし、利便性の高い快適に住み続けられるまちづくりをすすめる。また、箱根ヶ崎駅やモノレール新駅において、新たなにぎわいの創出や多様な人々の交流の拠点として、新しい町の顔づくり、交通結接点となる地域の拠点づくりを目指す。</p>					
合計額			1,420,859	1,317,761	841,503

施策分野評価シート②

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	7	総合計画の実現に向けて
施策分野	3	効果的・効率的な行財政運営
10年後のめざす姿		効果的・効率的な行財政運営が行われ、持続可能なまちづくりが行われています。

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
町民の住みよさ指数	36.5% (令和元年度)	—				40.0% ()
町政全体の満足度	32.0% (令和元年度)	—				35.0% ()
町税収納率	97.6% (令和元年度)	97.8%				98.1% ()
経常収支比率	90.2% (平成30年度)	85.2%				80%台 ()
説明・コメント		町民の住みよさ指数、町政全体の満足度については、次回アンケート令和6年度				-

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	272,021				
国庫支出金	35,665				
都支出金	162				
地方債及びその他の特定財源	3,560				
総事業費(計)	311,408	0	0	0	0

(単位:円)

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	253,955,000				
国庫支出金	23,909,000				
都支出金	162,000				
地方債及びその他の特定財源	3,336,000				
総事業費(計)	281,362,000	0	0	0	0

施策の評価(分析)

--

4 重点施策			担当課	
施策			基本構想・重視すべき視点	
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度				
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	行政評価事業	企画課	405	276	405
<p>事務事業の概要</p> <p>事業概要(内容・目的、経緯、課題)の整理、予算の査定や決算の確認、事業の適正性の検証などを行い、企画(実施計画)、財政(予算)、人事(組織)の3つを統合した事務事業シートを作成する。また、長期総合計画の施策分野別に評価を行う。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	行政改革の推進	企画課	予算は行政評価事業シートに含まれる		
<p>事務事業の概要</p> <p>「第5次瑞穂町長期総合計画」と整合させ、行政改革による行政運営のあり方を踏まえ、新たな課題に積極的に取り組む。行政評価委員会の分科会である行政改革推進分科会と、行政改革推進本部の運営を行う。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
3	予算編成及び執行管理	企画課	5,266	5,189	51,028
<p>事務事業の概要</p> <p>当初及び補正予算を議会へ上程するために、各課の予算見積書・要求書の精査及び査定を行い、歳入歳出予算総額を取りまとめた後、理事者査定を経て、適切な予算額を算出する。予算執行にあたっては、支出科目及び内容の検査、請求金額等の確認を行い、支出命令を決裁し、会計管理者へ支出を依頼している。また、執行の総括として決算付属資料である事務報告書を作成し、議会へ上程、公表する。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
4	財政状況等作成	企画課	1,584	4,299	35,466
<p>事務事業の概要</p> <p>自治体の財政運営の状況を判断する基準となる、決算統計及び健全化判断比率を算出、作成する。また、財政運営や政策形成を行う上での基礎資料となる、財務4表(バランスシート、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書)を作成し、開示する。</p>					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
5	電算共同運営	総務課	1,650	1,650	1,080
<p>事務事業の概要</p> <p>平成20年12月22日に西多摩郡町村副町村長会での決定事項の具現化を図るため、「西多摩郡町村電算共同運営協議会」は西多摩地域4町村(瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町)の電算共同運営化(運営費削減と電算運営の効率化)を目的とし発足した。電算専門のコンサルタント業者に業務委託を行い、円滑に事業を進めるものである。</p>					

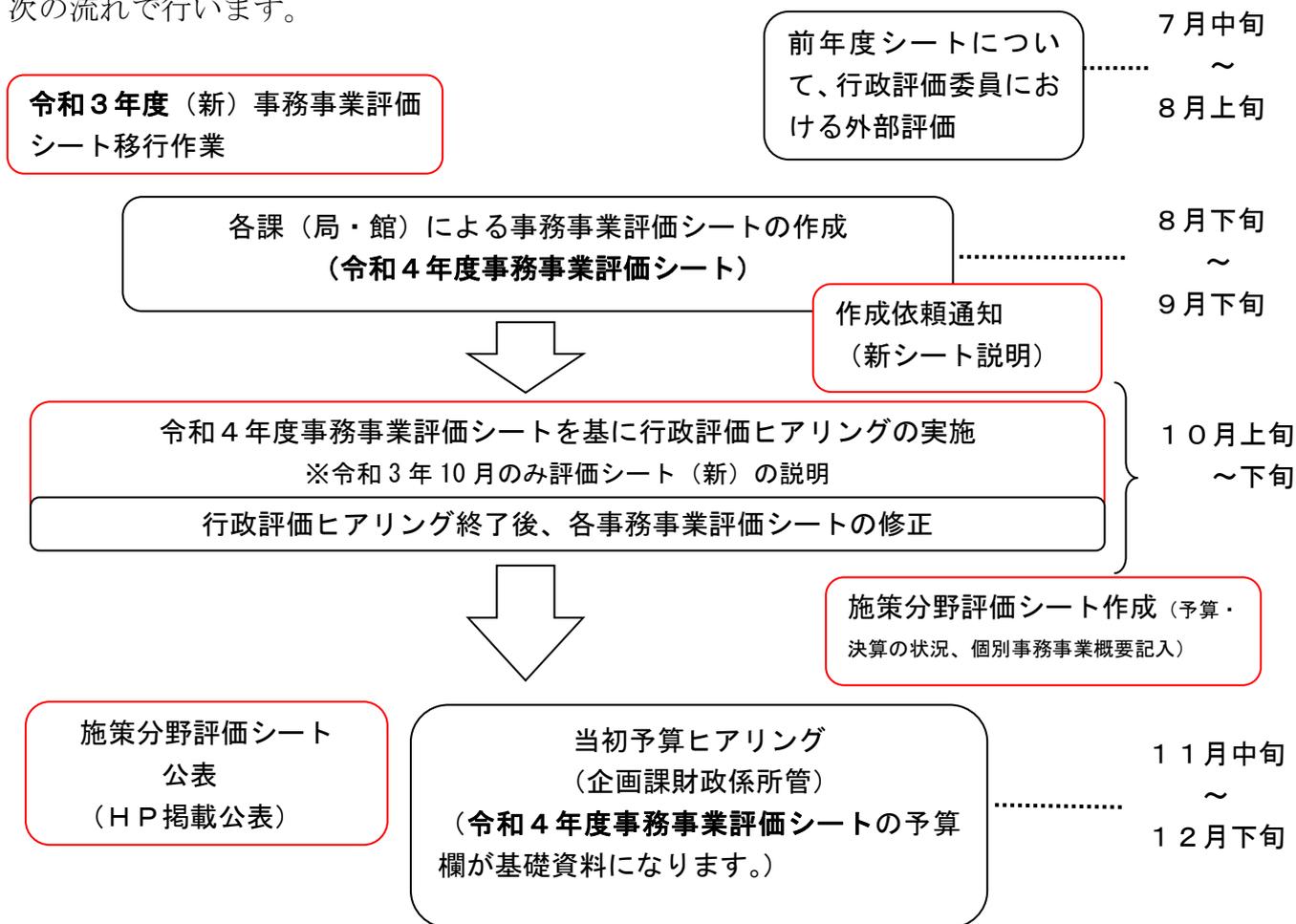
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
6	電算機器等の保守管理	総務課	72,902	67,157	59,010
事務事業の概要 現在の行政事務は、その大部分を電算システムに依存しており、電算機器の障害は窓口業務を停滞させ、住民サービスに甚大な影響を与えるものである。これを防ぐため日常点検に加え定期的な保守点検を実施する。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
7	機能的な組織・人事管理	総務課	3,409	2,927	3,523
事務事業の概要 地方分権や新たな行政課題に的確かつ柔軟に対応できる組織運営を行うことにより、住民福祉とサービスの向上を図ることを目的とする。人事考課制度の定着と、能力および実績主義の人事制度の確立を図り人的資源を最大限に活用するとともに、職員の任用や勤務形態の多様化に取り組むなど、適正な人事管理につとめ、能率的かつ適正な行政運営を確保する。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
8	職員研修	総務課	4,144	3,524	4,071
事務事業の概要 地方分権、情報化社会の進展等、行政が抱える課題も複雑かつ多様化しており、これらの課題に対し、柔軟かつ的確に対応できるように、研修制度及び体制を充実する。職員研修により、職務遂行能力・政策形成能力・問題解決能力を持った職員を養成する。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
9	文書管理事務(ファイリング、収发文書)	総務課	9,517	8,555	9,301
事務事業の概要 日々の業務のうち、かなりの部分を文書が中心となって進んでいるが、町政を運営していく上で、文書事務の役割は大変重要である。その文書事務を、正確かつ迅速に管理する。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
10	法務管理	総務課	3,868	3,862	5,315
事務事業の概要 主管課が作成した条例、規則その他の例規案を審査し、法律や政令、都条例等との競合や重複の有無、不適切な表現がないか確認し、問題がある場合は再検討を促す。また、主管課の業務における法的な疑義、不服審査、訴訟の対応について相談を受け、調査の上でアドバイスを行う。これらの業務を通じ、地方分権改革以後、強く求められる自治体としての法務管理能力の向上を目指す。この事業を遂行するため、法制執務支援業務を委託し、第三者的な助言を受けられる体制を整える。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
11	入札関係事務	管財課	79	72	80
事務事業の概要 入札過程の公平性・透明性の確保及び厳正かつ公正な入札執行を行う。					
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
12	窓口業務	住民課	129,532	112,679	113,140
事務事業の概要 市町村を構成する住民からの住所及び戸籍の異動等に係る届出等に基づいて、住民記録を整備し、住民の住所等を住民基本台帳等に記録することにより、各種の行政事務処理の基礎とし、常時、人口、世帯数及び人口動態の状況等を把握し、住民票の写し等の交付や個人番号カードの交付等住民サービスの向上を目指す。窓口業務は、平日開庁時間内に来られない方への来庁者サービス向上のため、毎週木曜日に窓口時間を午後8時まで延長、他にも電話予約及び郵送による請求等も受付けている。					

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
13	個人町民税の賦課事務	税務課	26,663	23,592	21,313
			事務事業の概要 前年中の所得に対して、「毎年1月1日現在」瑞穂町に住所を有する人を納税義務者として賦課している。賦課までの一連の作業は、課税システムを導入し行っているが、西多摩郡の4町村で共同運営によるシステムの統一を行い、経費削減している。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
14	固定資産税・都市計画税の賦課事務	税務課	27,929	27,187	42985
			事務事業の概要 固定資産税は、賦課期日(毎年1月1日)に、瑞穂町内における固定資産(土地、家屋及び償却資産)の所有者に対し、総務大臣の定めた評価基準に基づき評価をし、その評価をもとに課税標準を算定し賦課をする。また、都市計画税は、都市計画事業又は土地区画整理事業に要する費用にあてるため、都市計画法による都市計画区域のうち、原則として市街化区域に所在する土地及び家屋を所有する者に対して賦課をする。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
15	町税・国保税・介護保険料等の徴収に関する事務	総務課	23,799	19,788	21,782
			事務事業の概要 租税は公平に課するだけでなく、公平に徴収しなければならない。税の確保が図られてこそ、充実した住民サービスを提供することができ、また住民の税への信頼に応えることができる。徴収面から租税の負担の公平を確保するため、強制手段(差押、搜索等)を含めた滞納整理を行うものである。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
16	公金の収入・支出事務及び記録・管理	会計課	661	605	793
			事務事業の概要 地方自治法に基づき、調定額通知書の処理や支出命令書等の審査及び公金等の出納、保管事務を行っている。現金の出納事務については、指定金融機関及び収納代理金融機関が執行している。これらの金融機関に対して年1回、出納事務や公金の管理状況について検査を実施している。・国内外の経済情勢により変化する金利の動向を常に注視し、公金の確実かつ有利な保管及び運用を心掛けている。・町公金の出納について、月に一度例月出納検査が実施され、会計管理者は検査を受検している。・会計課では指定金融機関と日々の現金残高と財務会計システムによる日次残高の照合を行い、適切な出納事務の執行に努め、年間出納事務の結果として出納閉鎖後、各会計の予算書をまとめ瑞穂町決算書を作成している。		
合計額			311,408	281,362	369,292

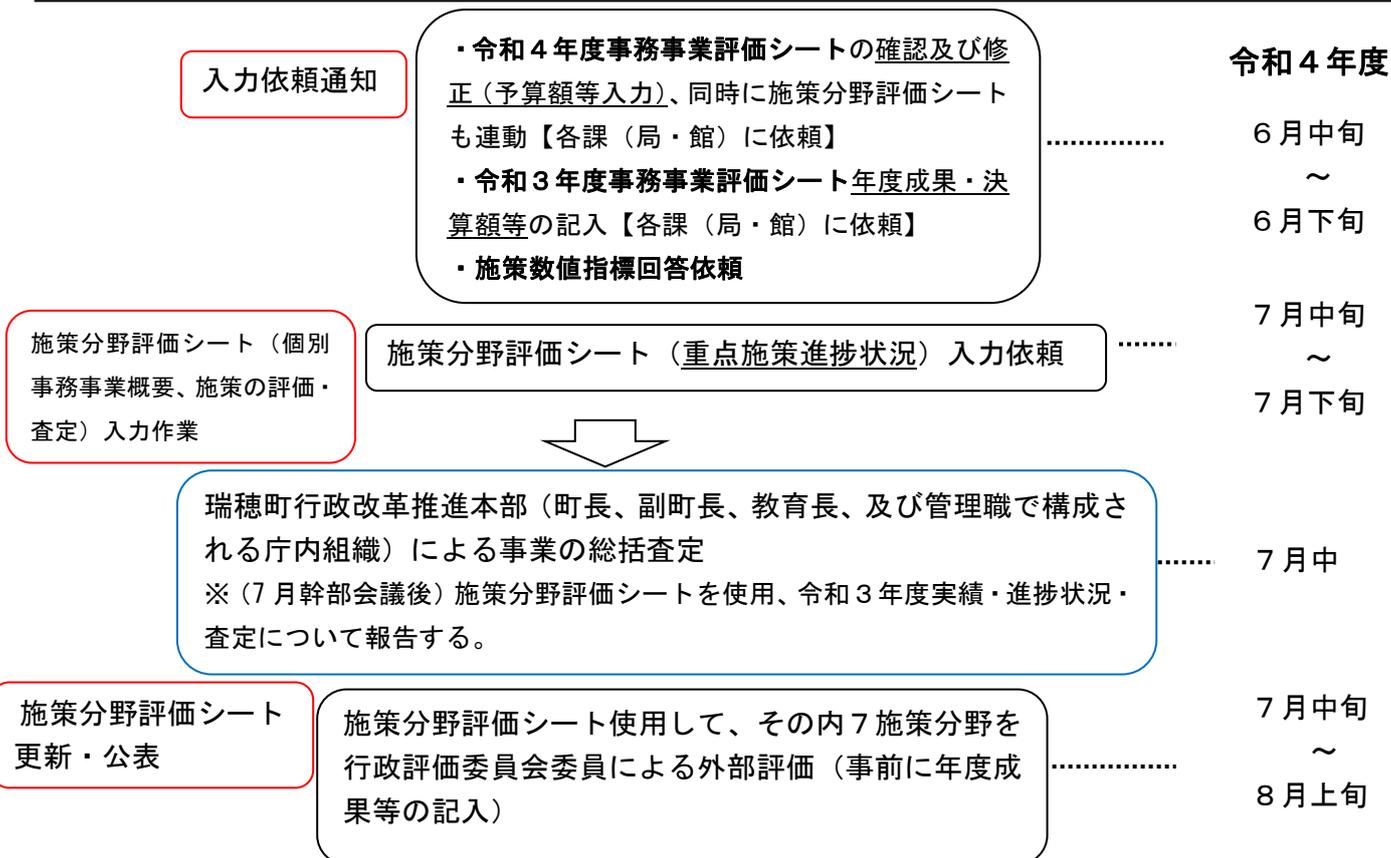
R4.7.19 第22回行政評価委員会 当日資料4

行政評価（施策分野評価シート及び事務事業評価シート）は、次の流れで行います。

令和3年度



令和4年度



		仮	仮	仮	仮
7月6日	R 3 (R 4)	R 4 (R 5)	R 5 (R 6)	R 6 (R 7)	R 7 (R 8)
1	3-3 コミュニティ	1-1 健康づくり ・スポーツ	2-1 子育てしやすい 環境	2-7 青少年の 健全育成	2-4 人権尊重と 社会貢献の精神の育成
2	3-4 平和・人権	1-2 疾病の予防 地域医療体制	2-2 保育・幼児教育 の充実	3-1 生涯学習	2-5 確かな学力の育成 と個性と創造力の伸長
3	5-1 危機管理・防災 ・災害対策	1-3 社会保険制度	2-3 支援が必要な 子どもと家庭への支援	4-3 観光・イベント	2-6 安全な学校と 信頼される教育の確立
4	5-2 安全・安心な 生活の確保	7-1 協働の推進	7-2 情報発信 ・情報提供	4-1 農業	1-4 地域・生活福祉
5	5-3 基地対策	6-1 計画的な まちづくりの推進	7-4 公共施設 マネジメント	4-2 商工業	1-5 障がい者福祉
6	6-4 道路・河川	6-2 公共交通	3-2 文化・芸術	5-4 環境にやさしい 生活の推進	1-6 高齢者福祉
7	6-5 下水道	6-3 住宅・公園	3-5 国際交流	5-5 自然と共生する まち	7-3 効果的・効率的な 運営行財政